

**教育・総合科学学術院 教育会 2015 年度秋学期・2016 年度春学期イベント
企画案募集について**

教育会ではその活動の一環として、「講演会・シンポジウム等の学生向け行事」を主催します。2015 年度秋学期および 2016 年度春学期について、教育・総合科学学術院構成員から企画を募集し、7 月中～下旬の「幹事会」・「運営委員会」の議を経て実施内容を決定していくこととなります。つきましては、下記の要領にて企画を募集しますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 応募方法

別紙の企画書を記入のうえ、2015 年 7 月 1 日（水）までに教育学部庶務係 教育会担当まで E メールにて提出してください。

2. 注意事項

- 1) 昨年度は次のポイントを評価しました。
①企画の具体性 / ②期間内に実施できる可能性 / ③実施は過負荷ではないか / ④継続性があるか / ⑤費用面等を勘案した総合評価
- 2) 企画の形態については、別紙「教育会 学生会員向け事業の基本的考え方」「2014 年度 教育会イベント一覧」を参考にしてください。
- 3) 費用については 1 企画あたり 20 万円以内を目処としてください。なお、講演者として学外の方を招く場合、講師謝礼の相場は一人に対して 3 万円前後、上限 5 万円です（学内の専任教員を招く場合、謝礼は発生しません）。
- 4) 企画の実施にあたっては、基本的には企画者および協力者で運営（講演者への連絡、講演内容の決定、チラシ等の原稿作成、当日の運営）を担っていただきます。事務所では次の支援を行います。
①会場の予約 ②チラシ等の印刷・掲示 ③Waseda-net Portal 上および教育・総合科学学術院ホームページ上での広報 ④運営支援⑤運営方法の相談
- 5) 学生の方が企画する場合は、その企画の実施にあたって責任者（※1）となる教員（教育・総合科学学術院の専任教員）をお決めください（必須）。

※1 「責任者」の役割について（教育・総合科学学術院の先生方向け）

- 1) 立場としては、例えばサークルの会長と同等とお考えください。通常時はあくまでも「相談役」として学生をサポートしてください。
- 2) 企画立案・実行はあくまでも企画者である学生におまかせください。
- 3) なお、「責任者」は企画の実施（講演会など）に立ち会う必要はありません。

以上

担当：教育学部庶務係

内線：71-8709 外線：03-3208-8423 FAX:03-3202-2549

e-mail: kyouikukai-office@list.waseda.jp

教育学部庶務係 教育会事務局 (kyouikukai-office@list.waseda.jp) 行き
(2015 年 7 月 1 日 (水) 締切)

**教育・総合科学学術院 教育会 2015 年度秋学期・2016 年度春学期
イベント企画書**

※以下、枠を拡げて複数ページにわたっても構いません。

提出日	2015 年 月 日
企画者氏名	(学生の方の場合、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません)
協力者氏名等 (任意)	(氏名の他に、所属箇所・学年を記入のこと；複数でもかまいません)
責任者となる教員 (学生の方が企画者となる場合のみ必須)	(学生の方へ：必ず責任者となる教員の内諾を取り付けたうえで、応募ください)
イベントの実施時期	(2015 年度秋学期・2016 年度春学期の期間において、おおよその開催希望時期)
イベントの主たる対象者	(対象者の学年・**に興味がある学生、など)
イベントの人数規模	(**人程度を想定、など)
実施する内容・実施形態	(**に関する講演会・勉強会など。講師等を招く場合は具体的にどういった人を招くか。できるだけ具体的に。)
費用の概算 (20 万円以内)	
補足事項など (任意)	

以上